

全 空 連 2 4 5 号
令和 8 年 8 月 2 7 日

都道府県空手道連盟会長 各位

公益財団法人 全日本空手道連盟
会 長 笹 川 善 弘
(公印省略)

大会会場における安全、秩序保持について（お願い）

平素は本連盟の事業活動に格別なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先般静岡県で行われた第34回全国中学生空手道選手権大会において、駐車場マナーの注意を受けた来場者（選手の保護者と思われる）から、肘のタトゥーをちらつかせ、係員を威嚇するという事案が発生しました。

青少年の健全な育成を目的のひとつとして開催される中学生の武道スポーツ大会において、このような事案が発生したことは、誠に遺憾であります。係員に対する威圧的な言動、暴言、恫喝、威嚇、暴力など、危険を感じるような行為は、決して認められません。

タトゥー、入れ墨そのものについて云々するものではありませんが、それらを露出した状態での青少年の健全な育成の場（大会会場など）への入場については、控えていただくことが望ましいと考えます。

各団体の大会におきましても、注意事項として取り扱っていただき、「社会から評価される良い団体（中長期基本計画）」づくりにご尽力賜りますれば幸いです。

以上